

本県では、チームケアの普及促進のため、令和2年度から令和4年度までの3年間で県内に12のモデル施設を選定し、モデル施設に対するチームケア導入のための総合的なコンサルティングを行ってきました。

以下に、過去のモデル施設の取組内容を動画で配信しているので、ぜひご視聴ください。

令和2年度、令和3年度モデル施設における取組内容を動画で配信中

令和3年度事業 実践報告会

モデル施設① 特別養護老人ホーム いいつか
「現場中心の開園活動の定着とマネジメント」



モデル施設② 地域密着型特定施設 てとての森
「職業興味にあわせた業務切り分けと障がい者就労モデルの構築」



令和2年度事業 実践報告会

モデル施設① 介護付き有料老人ホーム たいしんかていな永満寺
「職員の気づきを改善アクションにつなげる仕組みづくり」



モデル施設② 介護老人保健施設サンライフ聖峰 デイケアセンターひまわり
「業務切り分けと人材配置シミュレーションによる新規雇用の創出」



過去のモデル施設担当者からのコメントをご紹介します！

「現場課題が更に明確になった」「職員のモチベーションが上がった」「地域・事業所の魅力を再確認できた」等、想定外の効果も感じています。

業務分析を通じて、業務の見える化ができたことは収穫でした。

効率化が職員にどのような効果をもたらすのかを、職員自身に理解してもらうことが重要だと感じました。

職員のモチベーションの向上という、当初は予想していなかった効果もあり、良い機会になりました。

動画をみて、介護現場の「業務効率化」

を進めてみませんか？



「チームケア」をご存じですか？



介護の専門職と**介護の周辺業務を担う多様な人材**との施設内におけるチームでの活動のことです。

あなたの事業所には、こんな課題はありませんか？

- ・職種が異なっても、同じ業務をしている
- ・「なんでもできる人」が、できる人の理想像になっている
- ・新人教育が経験して覚えるかたちになっている
- ・配属されるフロアごとに、ルールや教え方が違っている
- ・新人が定着せずに、どんどんやめてしまう



チームケアを推進し、**介護の専門職**と**介護の周辺業務を担う多様な人材**との**業務の切り分け**を行うことで、**業務効率化**や**人材不足の解消**、**介護スタッフのケアの質の向上**につながります。
詳しい動画を準備しましたので、次のページを御確認下さい！

福岡県のホームページからもアクセスできます

福岡県 介護現場 チームケア

検索

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
福岡県高齢者地域包括ケア推進課 介護人材確保対策室
電話:092-643-3327



いろいろなコンテンツが盛りだくさん！

チームケアを推進してみませんか？

1. チームケア導入準備

(1) チームケアの基礎理解と目標設定(5項目)

- 1** チームケアとは
 - 01. チームケアとは/02. なぜいまチームケアなのか
 - 03. チームケア導入のために
- 2** チームケア導入の流れ
 - 01. チームケア導入の流れ
 - 02. 施設課題に応じて変わる取り組み方
- 3** 施設の課題分析
 - 01. 課題分析から「何のために」をみえる化する
 - 02. 課題分析の方法
- 4** 目標設定と共有
 - 01. 目標設定の5W1H
 - 02. 目標設定のポイント
- 5** チームケア導入実践の準備・心構え
 - 01. 管理者・リーダー・スタッフそれぞれの心構え
 - 02. 体制づくり

▼ 動画はこちら



時間があるときに、一つずつ動画を見ることができます！



▼ 動画はこちら



(3) 間接業務の担い手を受け入れる準備(3項目)

- 1** ①業務の標準化
 - 01. 業務標準化とは
 - 02. 施設での業務標準化のポイント
- 2** ②環境整備
 - 01. 環境整備と5Sの考え方
 - 02. 施設での環境整備のポイント
- 3** ③手順書の作成
 - 01. 手順書の役割
 - 02. 手順書のバリエーション

▼ 動画はこちら



チームケアの手順をおさえれば、どんな施設でも取り組みます。



(2) 多様な働き方を実現するための業務切り分け実務(5項目)

- 1** 多様な働き方を実現するための基盤となる業務切り分け
 - 01. 多様な人材と多様な働き方
 - 02. 多様な働き方を実現するための業務切り分けのポイント
- 2** 業務切り分け実務1 ~業務切り分け表の使い方~
 - 01. 業務切り分け表の基本構成
 - 02. 業務切り分け表の考え方・使い方
- 3** 業務切り分け実務2 ~見直しの視点を特定して表をつくる~
 - 01. 業務切り分けの視点の設定
 - 02. 業務切り分け表フォーマットの作成
- 4** 業務切り分け実務3 ~業務切り分け表を用いて業務を書き出す~
 - 01. 業務書き出しのポイント
 - 02. 業務切り分け表への記載
- 5** ⑤業務切り分け実務4 ~切り出す間接業務を特定する~
 - 01. 切り分け業務の決め方
 - 02. シフトのイメージ

▼ 動画はこちら



4. 導入後の改善活動

(1) 導入後の業務改善(2項目)

- 1** 施設全体で改善活動を進める
 - 01. PDCAの考え方と重要性
 - 02. 管理職のサポート
- 2** PDCAを促進するための方法
 - 01. PDCAの課題:改善意見が出てこない
 - 02. 意見箱/03. KPT法

▼ 動画はこちら



2. 周辺業務の担い手の採用と求人

(1) 担い手探し(3項目)

- 1** 多様な人材の求人のポイント
 - 01. 求人の際に決めるべきことの全体像
 - 02. 介護施設の求人における課題や考え方
- 2** 採用したい人物像のイメージ
 - 01. 対象者像のペルソナ分析
 - 02. 対象者の「働くこと」へのニーズを把握する
- 3** 求人情報の伝え方
 - 01. 未経験者を求人する際のポイント
 - 02. 施設の魅力を言葉・数字にする

▼ 動画はこちら



チームケアは、業務効率化や人材不足の解消につながります。



3. 受入担当者の育成

(1) 受入のポイント(1項目)

- 1** 多様な人材の受け入れ方
 - 01. 多様な人材の育成と受入担当者
 - 02. 育成の考え方

▼ 動画はこちら



周辺業務を担う多様な人材の確保は、ケアの質の向上など、多方面での効果が期待できます。



(2) 受入担当者に求められるスキル(3項目)

- 1** 聴きかた
 - 01. 聴くときのポイント
- 2** 伝えかた
 - 01. 「伝えた内容」よりも「伝わった内容」が重要
 - 02. 伝えるときのポイント
- 3** 報告のしかた
 - 01. 報告するときのポイント

▼ 動画はこちら



事業所の働き方の課題に対応することで、新しく働くだけでなく、いま働いている人にも働きやすい環境になります。



(3) 受入担当者のフォロー(2項目)

- 1** 受入担当者のフォロー
 - 01. 「任せて終わり」ではない
- 2** フォローのポイント
 - 01. 受入担当者が「悩んでいるのか」「迷っているのか」

▼ 動画はこちら



福岡県のホームページからもアクセスできます

福岡県 介護現場 チームケア 検索

